

令和元年度 第1回 愛媛大学医学部附属病院外部監査委員会 議事要旨

日 時 令和元年8月30日(金) 14:58~17:02
場 所 医学部管理棟2階中会議室
出席者 西村委員長, 大熊委員, 河野委員
陪席者 三浦病院長, 萬家副病院長(医療安全管理責任者),
泉谷心臓血管呼吸器外科教授(医療機器安全管理責任者),
田中薬剤部長(医薬品安全管理責任者),
渡部消化器腫瘍外科教授(高難度新規医療技術評価部長),
田中薬剤部副部長(未承認新規医薬品等評価部長),
佐藤救急科教授, 北澤病理部長,
鈴木 GRM(医師, 医療安全管理部長),
戸田 GRM(看護師, 医療安全管理部副部長), 渡邊 GRM(医師),
三好 GRM(看護師),
赤澤運営部長, 武智運営部次長, 齋藤医事課長, 戒能医療サービス課長,
久保人事労務課長, 山内医療安全 TL, 徳田総務 TL, 光田医療安全チーム課員

1. 開会

2. 事項

(1) 前回監査以降の本院の医療安全管理体制の状況について

①医療安全管理体制について

萬家医療安全管理責任者から, 資料に基づき, 前回の外部監査委員会以降の医療安全管理体制の変更点について説明があった。

②高難度新規医療技術評価部活動について

渡部高難度新規医療技術評価部長から, 資料に基づき, 申請状況, 実施状況の説明があった。

③未承認新規医薬品等評価部活動について

田中未承認新規医薬品等評価部長から, 資料に基づき, 申請状況, 使用状況及び未承認新規医薬品等使用開始報告書の運用開始について説明があった。

④医療安全管理委員会出席状況について

鈴木医療安全管理部長から, 資料に基づき, 恒常的に欠席の委員はいないこと, やむを得ない場合は代理出席としていることの説明があった。

⑤医療安全に関する研修状況について

鈴木医療安全管理部長から, 資料に基づき, 新規採用者研修, 医療安全に関する講演会の開催状況や講演会に出席できなかった職員へはDVD上映会を開催している

こと等の説明があった。

委員からは、医師の出席率向上のための方策について質疑があった。

(2) 医療安全管理業務について（患者影響レベル3 b以上の検証について）

①平成30年度 インシデント報告件数について

鈴木医療安全管理部長から、資料に基づき、軽症事例の報告が増えていること、また、報告は注射より与薬が多いとの説明があった。

②平成30年度 死亡事例検討会開催状況について

鈴木医療安全管理部長から、資料に基づき、説明があった。

(3) 患者の確認方法について

①患者確認方法について

三好 GRM から、資料に基づき、手順書に沿って対応していること、手順が遵守されていることを定期的に確認しているとの説明があった。

②患者誤認発生時の対応について

三好 GRM から、資料に基づき、患者誤認発生時には速やかにインシデントレポートにて報告する体制であるとの説明があった。

(4) 患者急変時と災害時の緊急連絡について

①患者急変時の緊急連絡について

鈴木医療安全管理部長から、資料に基づき、患者急変時の応援要請基準及び緊急連絡手順が確立しているとの説明があった。

②災害時の緊急連絡について

佐藤救急科教授から、資料に基づき、災害対策マニュアルの整備状況、災害訓練の状況、緊急時の連絡体制について説明があった。

委員からは、風水害に対する対策や災害時の食料の備蓄、ガスの使用状況について質疑があった。

(5) 画像診断・病理診断の所見の確認システムについて

①画像診断の所見確認システムについて

鈴木医療安全管理部長から、資料に基づき、画像診断の所見確認の具体的手順及び未確認の画像診断報告書の確認の周知について説明があった。

②病理診断の所見確認システムについて

北澤病理部長から、資料に基づき、病理診断の所見確認の具体的手順について、説明があった。

委員からは、画像診断及び病理診断の所見レポートの患者説明方法について質疑

があった。

3. 実地監査

(1) 内科外来：患者の確認方法及び患者誤認発生時の対応について

内科外来看護師から、患者の確認方法、検体採取時の患者と容器認証の方法等について説明があった。

委員からは、名前を名乗れない患者が来た場合の対応、患者誤認が発生した時の対応について質疑があった。

(2) 1号館7階病棟：患者の確認方法及び患者誤認発生時の対応について

病棟看護師から、リストバンドを活用した患者の確認方法、薬剤投与時の患者と容器認証の方法等について説明があった。

委員からは、リストバンドの使用方法について質疑があった。

(3) 病理診断の所見確認システムについて

北澤病理部長から、投影資料に基づき、病理診断の所見確認の具体的手順について説明があった。

委員からは、病理医が臨床医へ重要所見を電話連絡する体制が整備されていることについて、非常によい取組であるとの意見があった。

監査終了後、西村委員長から、本日の監査結果について、前回監査に引き続き、愛媛大学医学部附属病院の医療安全に係る業務は、概ね適正な管理がなされていると認められるので改善事項はないことの報告があった。また、実地監査においても、患者確認が適切に行われていることを確認できたとの報告があった。

4. 次回の外部監査の日程について

西村委員長から、次回の監査について提案があり、次のとおり決定した。

・日時：令和2年2月7日（金） 15時～17時

・監査事項

① 入退院の手順について

② 身寄りのない入院患者の対応について

5. その他

武智運営部次長から、本委員会の議事要旨を本学ホームページ上において後日公表する旨説明があった。

6. 閉会